

銚子の魅力を  
発信するちょよ!



# のーい♡銚子

第51回

## ちょーぴー劇場で芸術村にぎわいを 飯田 泉さんの巻

地域交流センター・銚子芸術村として生まれ変わった旧八中で活動する芸術家を直撃だちよ。



▲飯田泉さん(左前)。幼児向けダンス教室、ダンストゥーアースクラブの教え子たちと。

「女性ひとりでも、お子さん連れでも、年配の方も楽しめるデイズニールンドのショーのようなステージを目指します」と意気込むのは銚子芸術村を拠点に活動するダンスプロジェクト「ダンストゥーアース」代表の飯田泉さん(38)。

現在、初開催のダンスステージ「ちょーぴー劇場」の準備が佳境を迎えている。もちろん主役はちょーぴー。

「芸術村に人を呼ぶ仕組みをつくらせて地域に恩返ししていけたら」飯田さんは東京都出身。大学では舞踊学を専攻。モダンダンス、コンテンポラリーダンス、ジャズダンス、

クラシックバレエなど幅広いダンスを学び、卒業後は都内でダンサー、ダンス講師をしていた。

のちに夫になる訓文さんの故郷、銚子を初めて訪れたのは23歳のとき。屏風ヶ浦を見て自然と涙が出た。「以来ずっと銚子が大好き」結婚を機に28歳で銚子に移住。しかし、しばらくは友だちがまったくできなかった。

「ダンスと付ければダンス好きな人の目に留まると思って」2013年ダンストゥーアースを旗揚げ。個人でも市民ミュージカルに出演、ご当地アイドル銚子元氣娘の振付を担当するなど活動の場を広げてきた。

芸術村には銚子ジオパーク博物館も併設。ぜひ利用してちょー

芸術村を拠点にしてからは小学生と幼児向けダンス教室を開催。二番に伝えたいのは発言する力を持つ、「ということ」

その思いはかつて3歳から習っていたモダンバレエ教室で「異端児だった」経験から。自分の考えを先生に上手く伝えられず、誤解され怒られてばかりいた。そんなときひとりでも理解者がいれば救われる。

「例え子どもでもその世代ならではの発想がある。それをけんか腰じゃなく人に伝えることができれば、若ければ若いほどチャンスにつながる。ダンスを通じて自己表現のきっかけを学んでほしい」

ちょーぴー劇場は年3〜4回定期開催する。飯田さんの教え子たちももちろん出演。お楽しみに。

かわいいお土産付き

2/9日  
11時~13時



### ちょーぴー劇場

15歳以下¥700 16歳以上無料

▶場所 地域交流センター・銚子芸術村  
▶定員 先着30組

☎ 飯田さん ✉ dance\_to\_earth@yahoo.co.jp

申込はLINEから



## わんぱく登場



ゆうと 悠斗ちゃん  
鈴木

H29年11月生まれ



りん 凜ちゃん  
大竹

R元年5月生まれ

住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)、生年月日を記入し、写真を郵送またはメールで送付ください。窓口でも受け付けます。

☎ 秘書広報課 ☎(24) 8823 (郵送) 〒288-8601若宮町1-1 (メール) koho@city.choshi.lg.jp

写真大募集!



人のうごき 令和2年1月1日現在 人口 60,327人(-67人) うち外国人住民人口 2,244人  
男 29,246人(-27人) 女 31,081人(-40人) 世帯 27,220世帯(-6世帯) ※カッコは前月比  
令和元年12月中の人口動態 出生 18人 死亡 63人 転入など 102人 転出など 124人

